

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和01年09月09日

計画の名称	香美町における循環のみちの実現（2）													
計画の期間	平成27年度～平成29年度（3年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	香美町													
計画の目標	下水道整備を行い、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		315	A	315	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)
1	下水道処理区域面積を598.3ha（H26末）から598.6ha（H29末）に増加させる。 下水道処理区域面積	598ha	ha	598ha
2	汚水処理施設共同整備事業に伴い、香住処理場において汚泥脱水設備を1台（H26末）から2台（H31末）に増設する。 香住処理場における脱水設備台数	1台	台	2台

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	香美町	直接	香美町	管渠(汚水)	新設	香住処理区	汚水管の整備	マンホールポンプ設備	香美町						14	-	
	A07-002	下水道	一般	香美町	直接	香美町	管渠(汚水)	新設	射添処理区	汚水管の整備	汚水管 =150mm L=200m	香美町						26	-	
	A07-003	下水道	一般	香美町	直接	香美町	終末処理場	-	香住処理場	汚水処理施設共同整備事業	汚泥脱水設備	香美町						275	-	
												小計						315		
												合計						315		

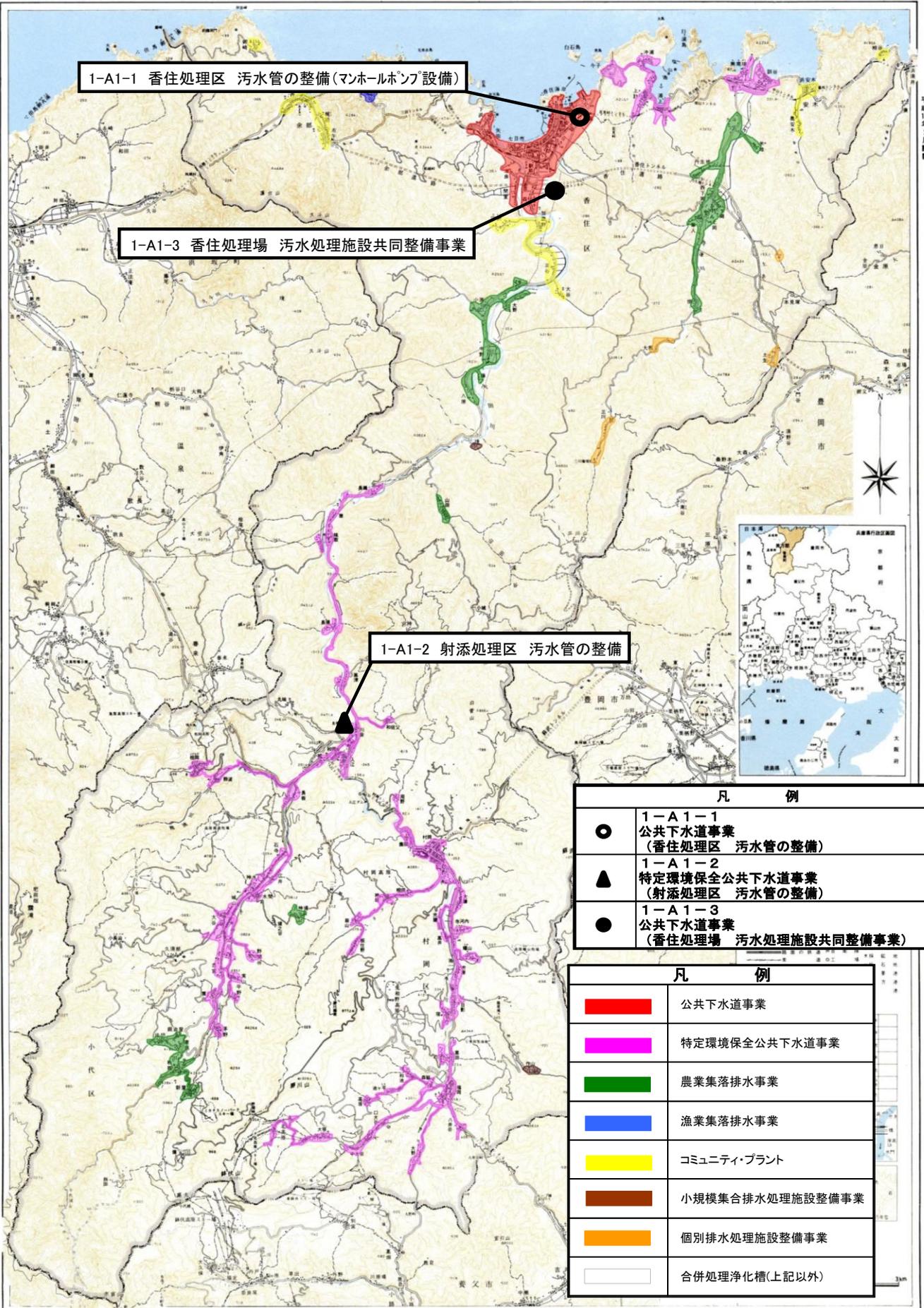
事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
香美町	令和元年9月
	公表の方法
	香美町ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道処理区域を増加させるために、2処理区において污水管の整備を実施し、処理区域が611haへと増加した。 効果的な汚水処理、汚泥処理を実施するため、香住処理場の汚泥処理施設共同整備事業を実施し、汚泥脱水設備が2台へ増設された。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
平成27年度から平成29年度までの3年間で社会資本総合整備計画による下水道事業を実施した。定量的指数は、下水道処理区域面積の増加及び香住処理場における脱水設備台数の増設、ともに達成することができた。今後も汚水の未普及対策を進めていくとともに、管渠や処理場について計画的な改築等に努め、安全・安心なまちづくりに取り組んでいきたい。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理区域面積（ha）	
	最終目標値	598ha
	最終実績値	611ha
2	香住処理区における脱水設備台数（台）	
	最終目標値	2台
	最終実績値	2台

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	香美町における循環のみちの実現 (2)	交付対象	香美町
計画の期間	平成27年度 ~ 平成29年度 (3年間)		



この図面は、国土利用計画の承認を得て、図面交付の方向で、図面図を制作したものであります。(承認番号: 平27(環)第24号)